



コロナ禍でも進みたい。
今回は、
DMO=観光地域づくり法人
のお話。
観光業が地域をつくる！
地域を救う!?



観光を通じて地域をつくる

「地域経営と観光」みんなで考えよう③シリーズ(第2回)

DMOの役割、機能。

南房総市観光協会は、昨年11月4日に、観光庁による「観光地域づくり候補法人」(候補DMO)として登録された。向かうべきアフターコロナ時代へ向けて、行政の協力を得な



登録証を持つ石井裕南房総市長(左)と堀江洋一南房総市観光協会会長

からDMO登録を実施。その役割、機能を果たしていくべく新しい想いで活動をしている。観光庁の、「DMO登録制度」では、ほぼ単独の市町村で構成される地域DMOは現在全国で108件、候補DMOは66件(令和4年1月現在)。

DMO(観光地域づくり法人)の定義
DMO=Destination Management/Marketing Organization
観光地域づくり法人は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

観光地域づくり法人が実施する基礎的な役割・機能

- (観光地域マーケティング・マネジメント)
- 観光地域づくり法人を中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
 - 各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
 - 地域の魅力の向上に資する観光資源の磨き上げや域内交通を含む交通アクセスの整備、多言語表記等の受入環境の整備等の着地整備に関する地域の取組の推進
 - 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり、プロモーション

DMOと観光事業者の新しい関係性

本来、マーケティングとは顧客に関するデータを収集し、商品づくりに活かす活動のことで、民間企業では一般的。しかし、地域における観光という分野のマーケティングは、なかなか実現できていない。訪れる観光客のデータがなければ「感覚」や「好み」に頼った戦法をとるしかなく、成功したかどうかの検証も難しい。そこで、客観的なデー

どんな観光客と出会いたいのか？

観光業は、仕入れや二次販売など裾野の広い産業と言われている。現在は、長いコロナ禍で対応を迫られながらの日々が続いているが、これまで、館山市・南房総市に、あわせて年間およそ500万人の方が訪れている。人口減少時代の地域経済維持の切り札のひとつに、観光で訪れる方々にこの地のファンになって、地域内

<人口減少による「地域内消費額」の減少予測>
定住人口一人あたりの年間消費額は127万円と言われ、人口減少が続く南房総地域でも必然的に「地域内消費額」がますます減少していく。この先、15年後には、館山市・南房総市で、1万5千人程度の人口減が予想され、現在と比べて、およそ190億円の消費額が一年間に「消失」する。だからこそ、観光事業者のみならず、農業、漁業、商工業…、産業が一緒になって、行政も含めて「地域消費額」の増大について考えてみませんか？

消費を助けていたという「観光産業の増大」が不可欠であるといえる。

観光業の売上は、客数×客単価。客数を伸ばすことができればいいが、首都圏を含め日本は、「人口減少」している。リピーターとして来訪したご当地ファンの方に、新しい魅力、切り口の違った楽しみ方など価値を加えた「高価値な観光商品」を提供することが望ましい。

自分だけの「景観」を探してもらおう、とびきりのグルメを堪能してもらおう、など「特別な」旅の思い出を求めている方々に出会いたい、「高価値な旅」を求めている方々に出会いたい。地域全体の戦略がそこに待っています。

今現在の旅の「商品」をもう少しだけブラッシュアップ、これまでの作戦を少しだけアレンジして広く商品化へ…、など、元々の観光資源を磨くことで、まだまだ価値を高めることができるはず。DMOの持つデータと、地域事業者のパワーとエネルギー

高家神社ライトアップ 竹灯籠によるイルミネーション

南房総市の高家(たかべ)神社にて、「竹あかり」実施中。今年は、おみくじ掛けのタワーと本殿社殿前を中心に趣向を凝らしたオブジェが飾られています。是非、コロナ収束とご家族やご友人の健康と幸せを願いながら、参拝と竹のあかりに癒されにお越し下さい。



開催中 2022年3月下旬まで
16時30分～21時30分頃まで
高家(たかべ)神社
●千葉県南房総市千倉町南朝夷164
高家神社は日本で唯一の料理の神様である「磨鹿六雁命(いわかもつかりのみこと)」を祀る神社

本物の温泉の癒やしをおうちにテイクアウト!

温泉湧出地の目の前に設置した「温泉スタンド」へ、ポリタンク片手においでください。「ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉」は、「美肌の湯」としても知られています。

温泉20リットル **100円** ※販売は9時30分～16時30分
【消費税込】

- 南房総市観光インフォメーションセンターまたは、千倉観光案内所(JR千倉駅隣接)にて「温泉購入専用メダル」を購入
- ポリタンクを用意し、温泉スタンドで「専用メダル」を入れて汲み入れできます



(一社)南房総市温泉組合
●南房総市千倉町北朝夷字鬼ヶ谷2482-2
●駐車場:普通車5台

南房総8旅 始まる。
「遊旅」の他「喰旅」「歴旅」「癒旅」など8つのカテゴリーの新しい企画続々展開中!

南房総 遊旅 検索



LINEで友だちになろう!
@enjoyboso
QRコード

一般社団法人 南房総市観光協会
地域の観光産業を支援できる事業を鋭意努力中。組合としての機能の他、各種事業を展開し観光収益の増大を目指す。会員数 235店舗・施設
◆南房総市観光インフォメーションセンター
〒299-2403 千葉県南房総市富浦町原岡89-3
☎0470-28-5307 南房総市観光協会 検索
https://www.cm-boso.com/